

領域をこえ 未来へ

OJI



決算説明会資料

2013年11月14日(木)



王子ネピア福島パーソナルケア工場（大人用紙おむつ）

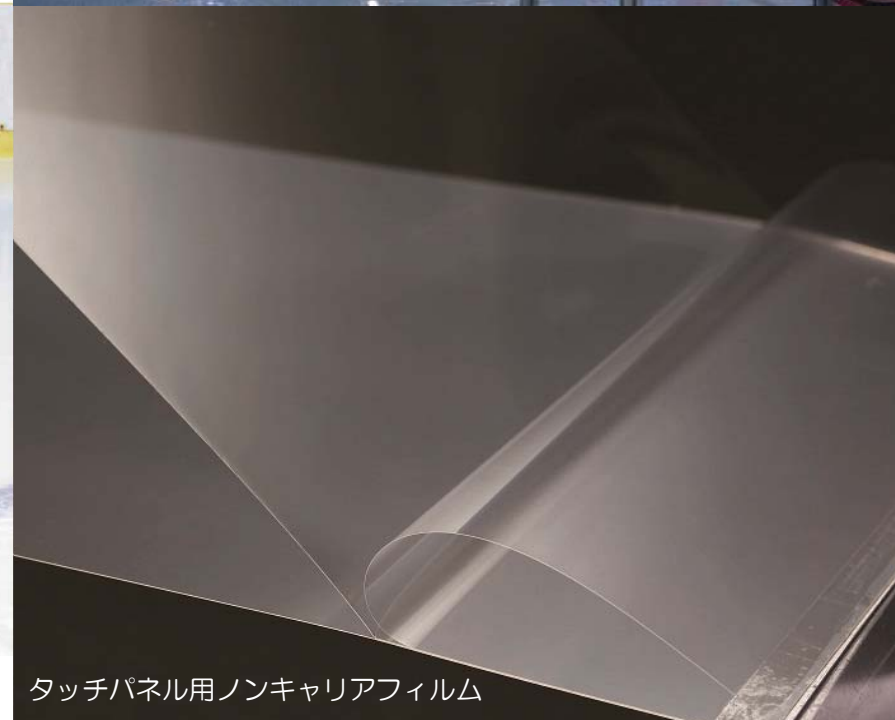


アイスホッケー女子日本代表
（苫小牧市白鳥アリーナにて）

SMILE
JAPAN

Japan Ice Hockey Federation

王子ネピアは、2013-2014 JIHFオフィシャルパートナーです。
JIHF承認番号2013-0005



タッチパネル用ノンキャリアフィルム

I .2013年度第2四半期決算概要、2013年度業績予想		II .経営戦略トピックス		11
1. 2013年度2Q累計 業界需要動向	1	1.事業構造転換実績		12
2. 主要製品価格推移	2	2.事業構造転換投資項目		13
3. 主要原燃料価格の推移	3	3.研究開発・技術・営業力強化		14
4. 2013年度2Q累計 連結業績概要	4	4.東南アジア・インド地域におけるパッケージング事業の拡大		15
5. 主要製品品種別売上実績	5	5.アジア、オセアニア地域における総合林産事業の展開		16
6. 連結営業利益増減益内訳（2012年度2Q累計 対 2013年度2Q累計）	6	6.電力事業の現状		17
7. セグメント別売上・営業利益（2013年度2Q累計実績）	7	7.電力事業の将来構想		18
8. 2013年度 連結業績予想	8	8.経営目標		19
9. 連結営業利益増減益内訳（2012年度 対 2013年度予想）	9	《参考資料》		
10. セグメント別売上・営業利益（2013年度予想）	10	連結営業利益推移		20
		連結有利子負債残高推移		21
		連結設備投融资・減価償却費推移		22
		連結就業人員推移		23



I .2013年度第2四半期決算概要 2013年度業績予想

1. 2013年度2Q累計 業界需要動向



	国内出荷高		輸入紙(通関) ※1		合計	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
段ボール原紙	4,361	102.4%	46	67.1%	4,407	101.8%
紙器用板紙	775	99.3%	132	104.5%	907	100.0%
その他の板紙	324	102.0%	14	79.6%	337	100.9%
板紙計	5,459	101.9%	192	90.4%	5,651	101.5%
衛生用紙	853	98.4%	71	137.9% ※2	924	100.7%
包装用紙	373	98.2%	5	67.1%	378	97.7%
新聞用紙	1,580	98.7%	27	117.6%	1,607	98.9%
印刷・情報用紙	4,027	105.8%	715	84.7%	4,742	102.0%
雑種紙他	354	95.2%	10	88.0%	364	95.0%
紙計	7,188	102.3%	827	88.3%	8,015	100.7%
板紙・紙計	12,647	102.1%	1,019	88.7%	13,666	101.0%
段ボール ※3	6,768	102.4%				

(単位:千t)

(単位:百万㎡)

出典:「日本製紙連合会 紙・板紙需給統計」、「財務省貿易統計」、「全国段ボール工業組合連合会 段ボール生産量」

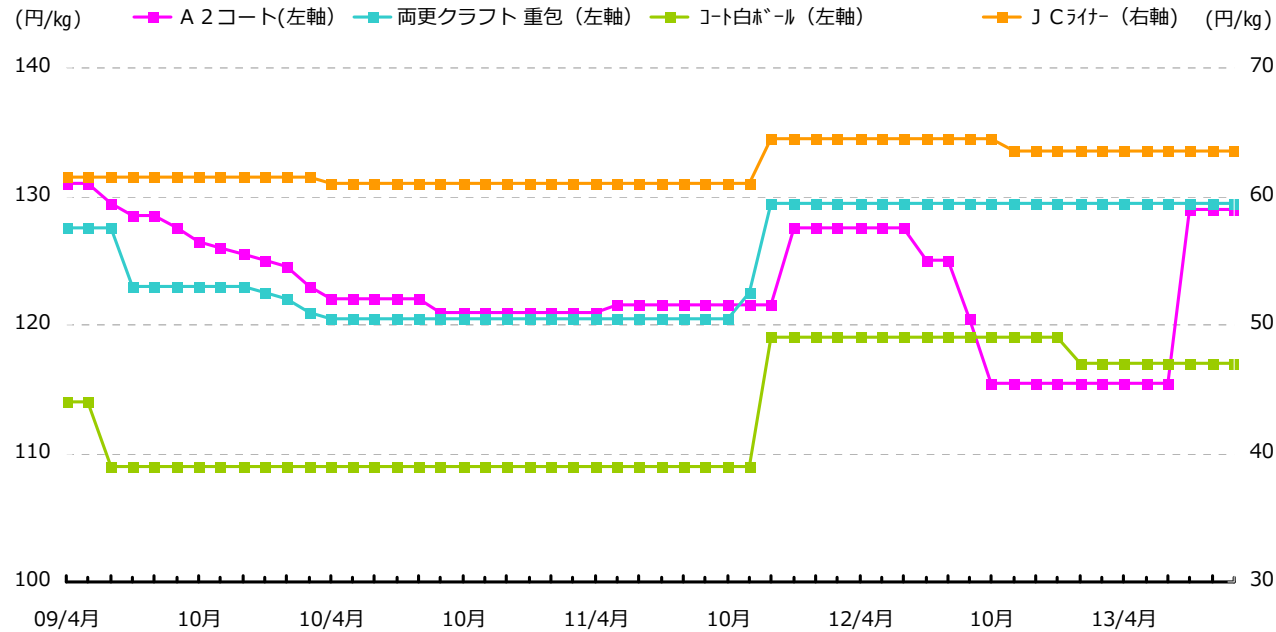
※ 1: 輸入紙(通関)の実績は2013年4月~2013年9月(速報)の実績

※ 2: 衛生用紙の輸入紙(通関)に二次製品(加工品)を含む

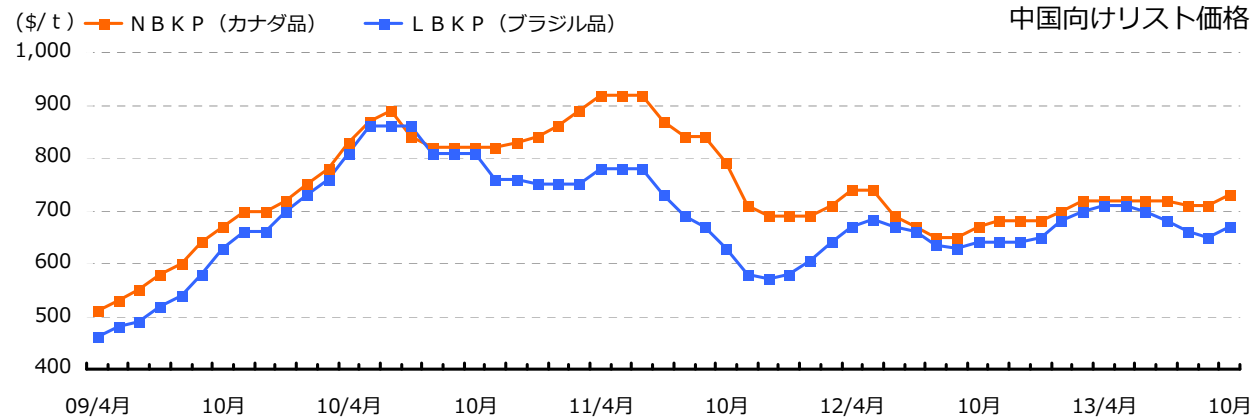
※ 3: 段ボールの数量は生産量(貼合されたシートの総量)

2. 主要製品価格推移

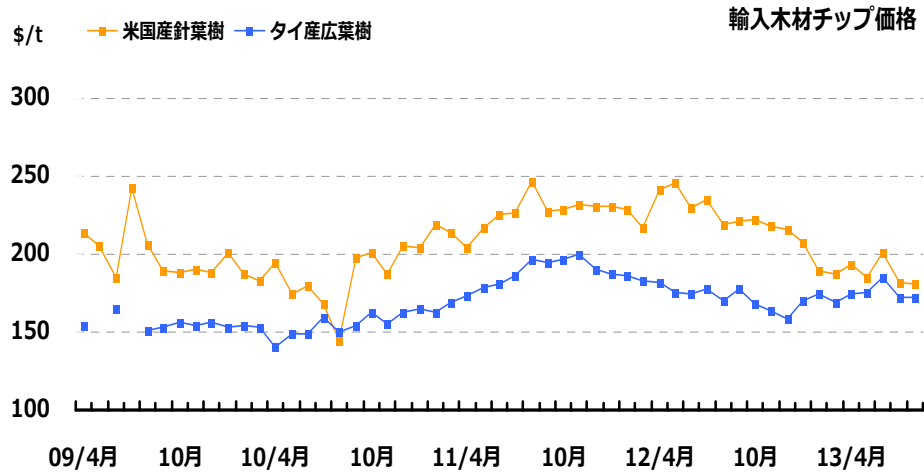
日経代販価格



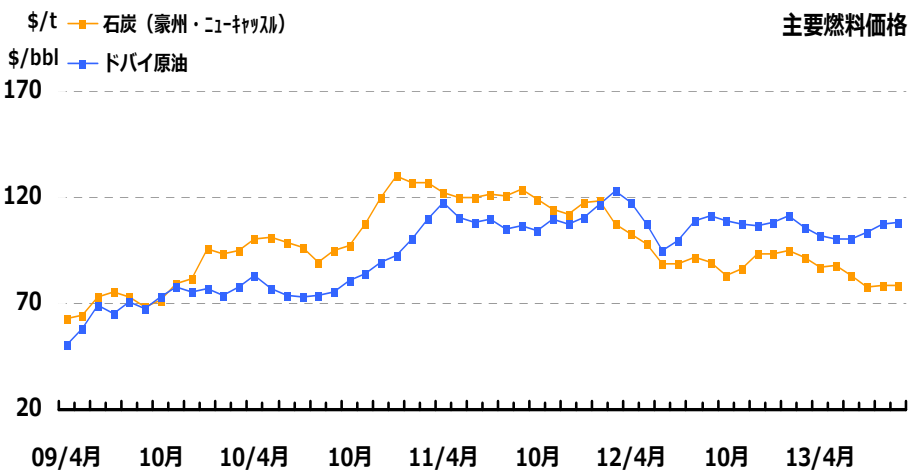
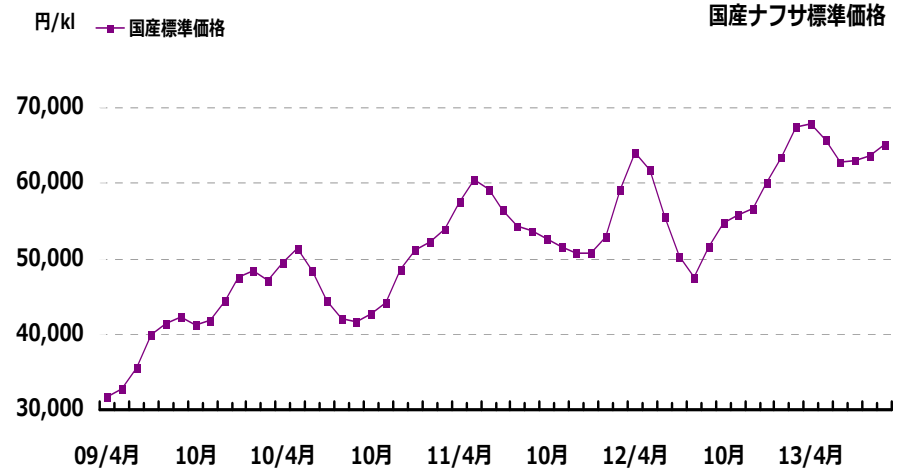
パルプ価格



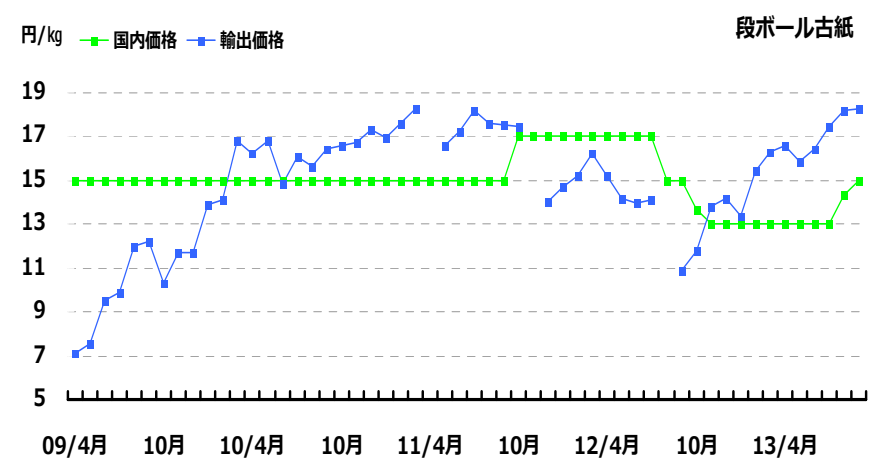
3. 主要原燃料価格の推移



出所：輸入通関実績統計



出所：【石炭】豪州炭炭ネット global COAL NEWC INDEX



4. 2013年度2Q累計 連結業績概要



(単位:億円)

	2012年度2Q累計	2013年度2Q累計	増減
売上高	6,047	6,426	379
営業利益	219	265	46
経常利益	170	315	145
四半期純利益	84	159	75
減価償却費	346	359	13
為替レート(円/USD)	79.4	98.9	19.5
海外売上高比率	13.8%	20.2%	6.4%
海外所在会社営業利益	25	89	64
連結子会社			
国内	86社	90社	+ 4社
海外	67社	71社	+ 4社
合計	153社	161社	+ 8社

Harta関連 +1社 [カンボジア/段ボール事業、新規設立]、S.Pack関連 +2社 [タイ/パッケージング事業、株式追加取得に伴う連結子会社化]

Box Asia +1社 [タイ/パッケージング事業、株式取得に伴う連結子会社化]、

エネルギー事業関連 +3社 [白糖/太陽光・日南/バイオマス・江別/バイオマス、新規設立]、他

他に持分法適用会社 17社 (国内 11社、海外 6社)

5. 主要製品品種別売上実績



	2012年度2Q累計			2013年度2Q累計			増減			
	販売数量	販売単価	販売金額	販売数量	販売単価	販売金額	販売数量	対前期比	販売単価	販売金額
	千t・百万㎡	円/kg・㎡	億円	千t・百万㎡	円/kg・㎡	億円	千t・百万㎡	%	円/kg・㎡	億円
板紙計(国内)	1,436	68.62	986	1,442	63.93	922	5	100.4%	▲ 4.69	▲ 64
家庭紙	100	206.70	206	87	221.00	193	▲ 13	87.4%	14.30	▲ 14
包装用紙	140	105.52	148	140	104.68	147	0	99.9%	▲ 0.84	▲ 1
一般洋紙	1,302	110.62	1,440	1,332	106.04	1,412	30	102.3%	▲ 4.58	▲ 28
特殊紙他	81	251.33	203	82	258.92	212	1	101.4%	7.59	9
紙計(国内)	1,623	123.09	1,998	1,641	119.67	1,964	18	101.1%	▲ 3.42	▲ 34
板紙・紙計(国内)	3,059	97.52	2,983	3,083	93.60	2,886	24	100.8%	▲ 3.92	▲ 97
(注) 国内連結グループ内生産会社の合算値。グループ内消費を含む。										
段ボール(国内) シート・ケース(百万㎡)	1,359	68.10	926	1,408	64.17	903	49	103.6%	▲ 3.93	▲ 22
(注) 国内連結グループ内生産会社の合算値。グループ内消費を含む。										
感熱紙(百万㎡)	1,537	19.70	303	1,715	18.90	324	178	111.6%	▲ 0.79	21
(注) 国内・海外連結グループ内生産会社の合算値。グループ内消費を含む。										
販売パルプ	642	42.54	273	681	54.76	373	39	106.0%	12.22	100

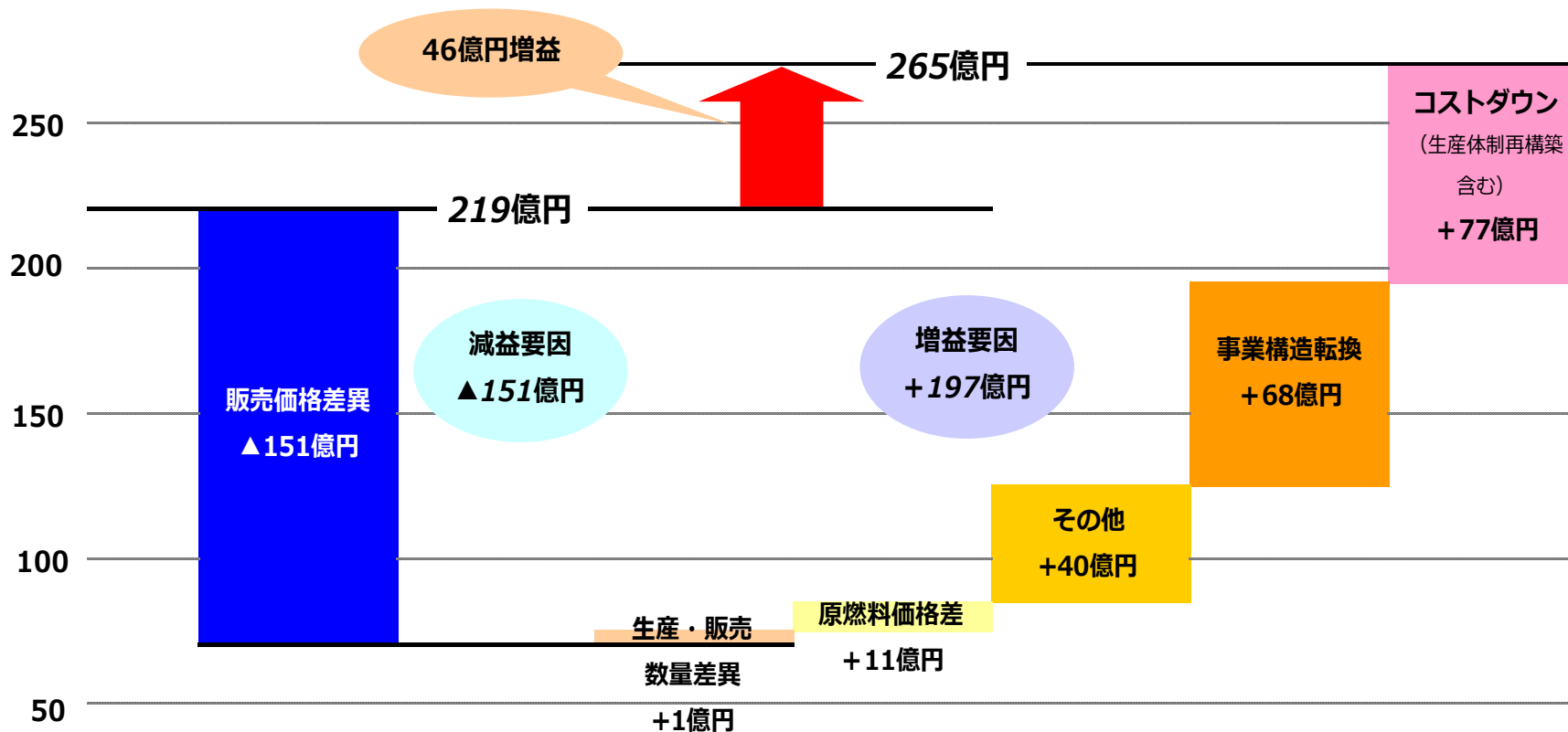
(注) 国内・海外連結グループ内生産会社の合算値。グループ内消費を含む。2012年度1Qのセニブラ社の実績(持分法適用関連会社時)を含む。



6. 連結営業利益増減益内訳 (2012年度2Q累計 対 2013年度2Q累計)

(2012年度2Q累計 対 2013年度2Q累計)

2012年度2Q累計 219億円 → 2013年度2Q累計 265億円(+46億円)



7. セグメント別売上・営業利益(2013年度2Q累計実績)



(単位:億円)

	2012年度2Q累計		2013年度2Q累計		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活産業資材	2,709	121	2,681	94	▲ 28	▲ 27
印刷情報メディア	1,610	▲ 11	1,544	▲ 26	▲ 66	▲ 15
機能材	948	49	1,070	57	122	8
資源環境ビジネス	518	29	884	99	366	70
その他・調整額	262	31	247	41	▲ 15	10
連結合計	6,047	219	6,426	265	379	46

(注) 売上高にはセグメント間売上を含む。

8. 2013年度 連結業績予想



(単位: 億円)

	2012年度	2013年度予想	増減
売上高	12,415	13,400	985
営業利益	524	630	106
経常利益	546	580	34
当期純利益	256	300	44
減価償却費	721	727	6
為替レート(円/USD)	83.1	99.5	16.4
海外売上高比率	16.7%	20.2%	3.5%
海外所在会社営業利益	87	187	100

2013年度3・4Q予想前提条件

・原燃料価格

チップ: 現行契約ベース
古紙: 現行価格レベル横這い
石炭: 現行契約ベース

・変動影響
(年間)

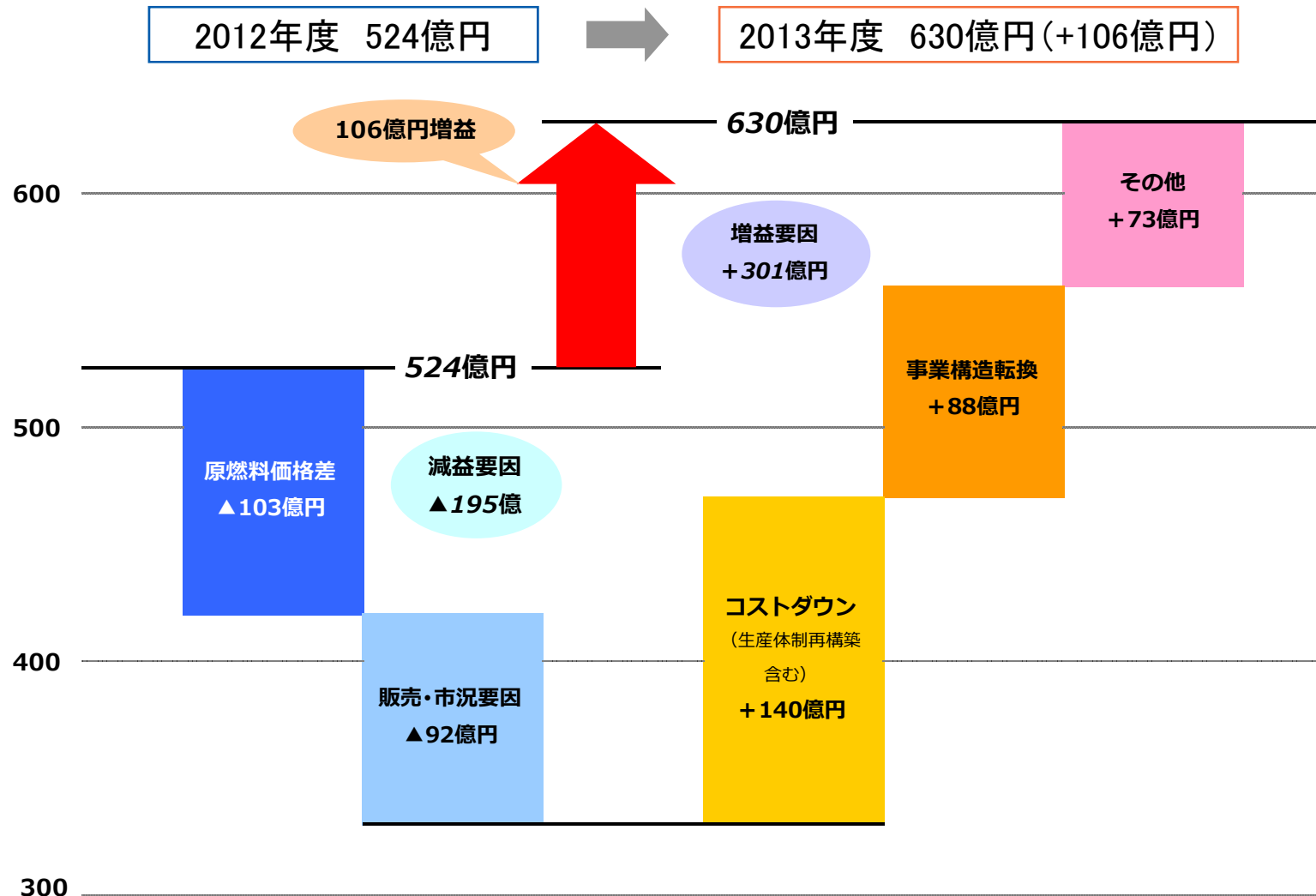
為替レート: 1円/USD 変動につき±約6億円(円高+)
(輸出入、海外会社円換算差 他)
0.01BRL/USD 変動につき±約2億円(BRL安+)
古紙価格: 1円/kg 変動につき±約40億円
ドバイ原油価格: 1USD/bbl 変動につき±約3億円
(重油、バンカーオイル、ナフサ関連製品 他)
パルプ価格: 10USD/t 変動につき±約12億円(パルプ高+)

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。



9. 連結営業利益増減益内訳 (2012年度 対 2013年度予想)

(2012年度 対 2013年度予想)





10. セグメント別売上・営業利益(2013年度予想)

(単位:億円)

	2012年度		2013年度予想		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活産業資材	5,409	273	5,578	233	169	▲ 40
印刷情報メディア	3,261	▲ 24	3,227	▲ 4	▲ 34	20
機能材	1,973	102	2,217	124	244	22
資源環境ビジネス	1,308	102	1,816	200	508	98
その他・調整額	464	71	562	77	98	6
連結合計	12,415	524	13,400	630	985	106

(注) 売上高にはセグメント間売上を含む。

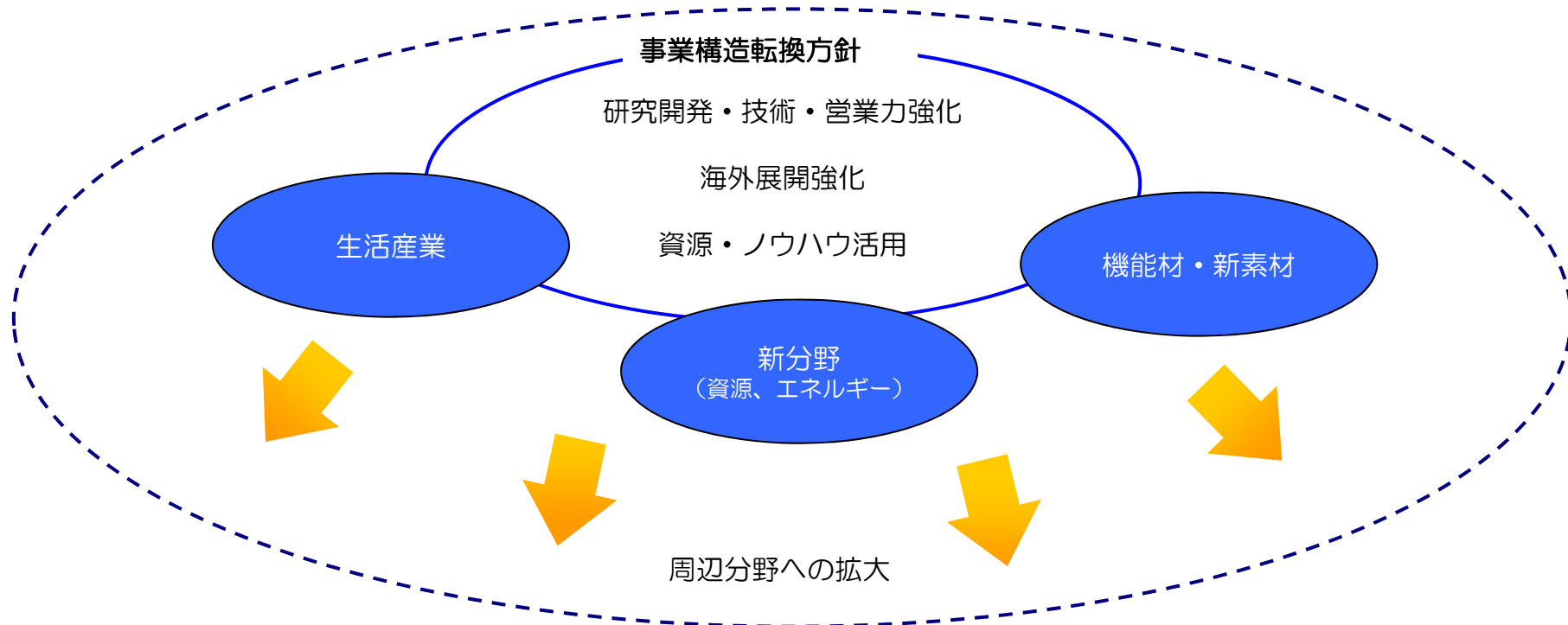
II.経営戦略トピックス

- ◆ 事業構造転換の速やかな完遂による企業価値向上を目指す
- ◆ 機能材、資源・エネルギー、生活産業資材分野を中心にケミカル、メディカル等周辺分野への展開を見据える
- ◆ 2014年5月に経営戦略をレビュー、新経営戦略を策定/公表予定

- ◆ 研究開発・技術・営業一体となって事業を推進し競争力強化を目指す

人材戦略

- *スキルアップ・意識改革
- *成長分野への人材シフト
- *外部からの人材登用



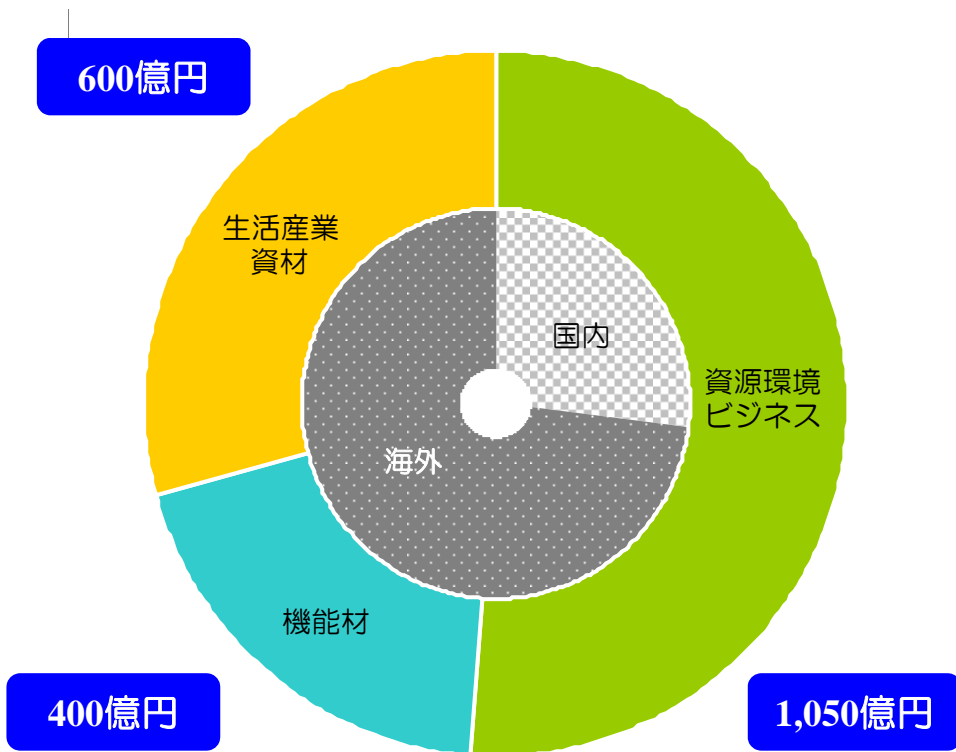
1. 事業構造転換実績

事業構造転換投資実績

2010年度～現時点※累計

2,050億円

※2013年9月末、進行中案件含む



営業利益への累積効果額

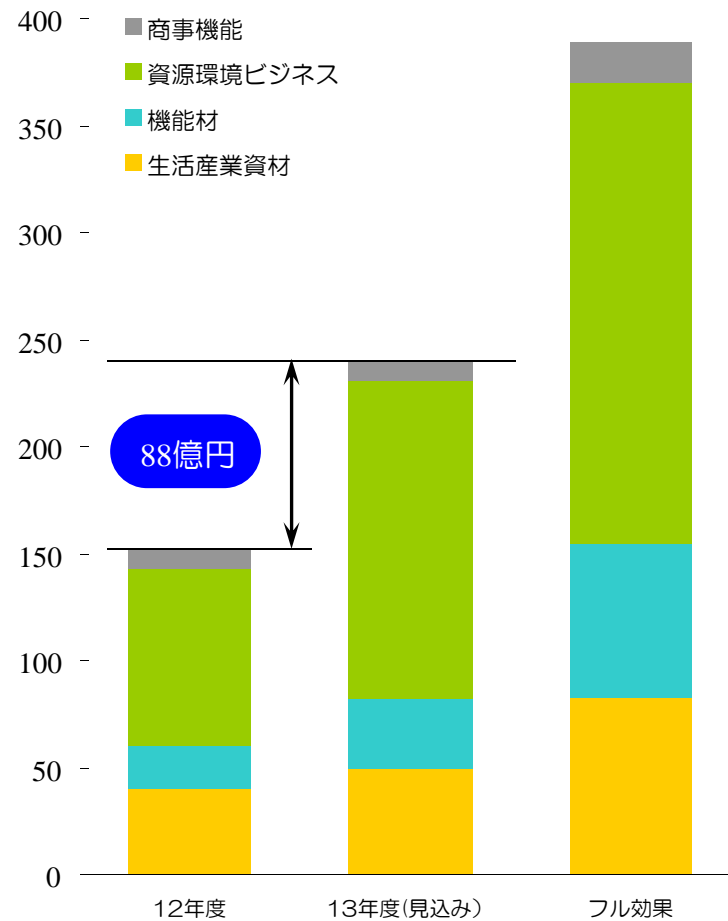
151億円

239億円

390億円

[億円]

※事業構造転換投資に関わるもののみ計上



生産体制再構築効果	12年度	13年度	フル効果
	152億円	168億円	(一)

生活産業資材事業

紙おむつ事業

大人用テープ型紙おむつ

2013年1月 新工場稼働 【王子ネピア 福島パーソナルケア工場】

海外事業

2010年4月 板紙メーカーGSPP買収 (マレーシア)
 2011年3月 紙器メーカーS.Pack買収 (タイ)
 2011年8月 Hartaグループ買収 (マレーシア、カンボジア)
 2013年3月 段ボール新工場稼働 (カンボジア)
 2013年6月 段ボール新工場稼働 (ベトナム)
 2013年7月 製袋新工場稼働 (中国：青島)
 2013年9月 製袋新工場稼働 (中国：武漢)
 ※2014年7月 段ボール新工場稼働予定 (インド)
 ※2015年 段ボール新工場稼働予定 (ミャンマー)

震災復興事業

※2014年夏 設備増強予定【王子コンテナ 福島工場】

機能材事業

機能材事業

コンデンサ用薄物フィルム

2013年4月 新設備稼働 【王子エフテックス 滋賀工場】

スマートフォン用フィルム・粘着シート

2013年4月 設備増強 【新タック化成 豊中工場】

※2013年12月 設備増強工事完了予定【王子タック 宇都宮工場】

特殊紙事業

特殊紙設備の増強(剥離紙、耐油包装用紙等)

2013年4月 新設備稼働 【王子エフテックス 江別工場】

海外事業

2011年9月 感熱紙事業会社王子パペイス(OPE)買収 (ブラジル)

2011年 OLTで粘着ラミネーター増設 (タイ)

※2014年3月 OPEで感熱紙設備増強予定 (ブラジル)

資源環境ビジネス

発電事業

バイオマス発電

※2015年3月 新設備稼働予定 【王子マテリア 富士工場】

【王子製紙 日南工場】

※2015年7月 新設備稼働予定

【王子エフテックス江別工場】

水力発電

※2015年11月 増強工事完了予定 【北海道：千歳、尻別】

※2016年3月 増強工事完了予定 【静岡：東原、熊久保】

太陽光発電

2013年9月 新設備稼働 【北海道 白糠町】

バイオリファインリー事業

フルフラール、DP等

※2014年3月 新設備稼働予定 【王子製紙 米子工場】

海外事業

2012年6月 市販パルプ会社CENIBRA子会社化 (ブラジル)

2012年7月 PAN PACでBC-TMP生産設備稼働 (ニュージーランド)

2012年10月 合板製造会社OJI-VINAFOR PLYWOOD設立 (ベトナム)

※2013年 KTHでチップ・ベニア・製材工場稼働 (インドネシア)

※2014年3月 PAN PACでTMT(製材新製品)商業生産開始 (ニュージーランド)

商事機能強化

2010年 旭洋紙パルプ子会社化 ⇒ 王子通商の紙販売事業を統合一元化

2013年10月 パルプ販売のアジア統括拠点を上海に設置

※：進行中案件



- 新規・成長事業の開発
- 経営資源投入の加速
- 研究開発と一体化した営業力強化

新研究開発拠点設置

アドバンスフィルムセンター(仮称)

(2014年1月 王子エフテックス滋賀工場内)
HEV・EV用コンデンサ用フィルムを中心とした
高機能性フィルムの研究開発

粘着材料イノベーションセンター(仮称)

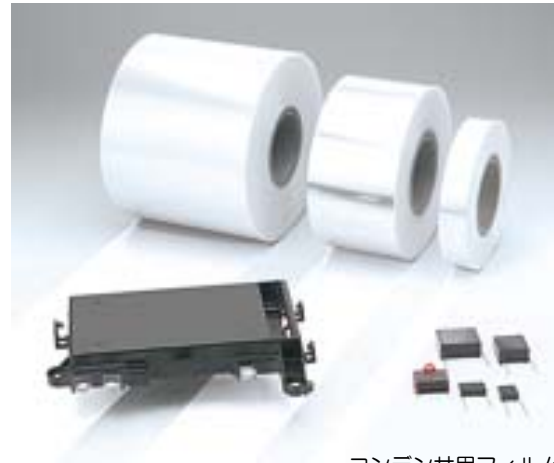
(2014年1月 新タック化成山本工場内)
スマホ・タブレット向け光学材料、
メディカル関連品などのグループ粘着製品
開発拠点の一元化による研究開発力強化

パーソナルケア・イノベーションセンター

(2013年10月)
紙おむつ事業の商品開発力強化
海外展開の基盤構築



早期にアジアへの
事業展開を図る

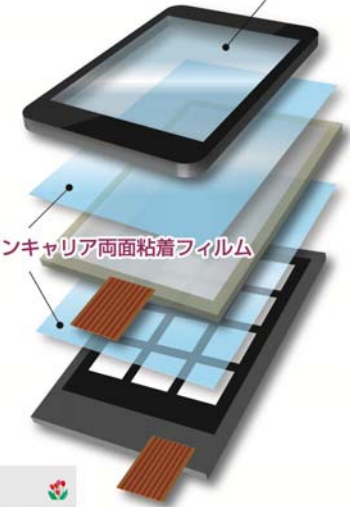


コンデンサ用フィルム

タッチパネルへの粘着フィルム使用例

耐指紋ハードコート粘着フィルム

ノンキャリア両面粘着フィルム



©やなせ・F・T・N



医療植物研究室の開設

(2013年9月北海道下川町)
長年培ってきた林木育成技術を
活用し薬用植物分野へ参入

薬草の栽培
(漢方薬原料となる)



ハイドロコロイドパッド

(2014年春)
新タック化成が
自社ブランド品を販売予定



ケミカル、
メディカル等
周辺分野への
進出を視野に
入れた取り組み

2013年度以降のパッケージング生産拠点増強



完成予想図

Oji JK Packaging
(インド：ニムラナ工業団地)

2014年7月稼働予定
生産能力 貼合：48百万㎡/年
製函：44百万㎡/年



Ojitex Harta Packaging

シハヌークビル工場
(カンボジア：シハヌークビル港工業団地)

2013年3月営業開始
生産能力 貼合：56百万㎡/年
製函：40百万㎡/年



Ojitex Haiphong バクニン工場
ベトナム
{バクニン省VSIPバクニン工業団地}

2013年6月営業開始
生産能力 貼合：40百万㎡/年
製函：35百万㎡/年

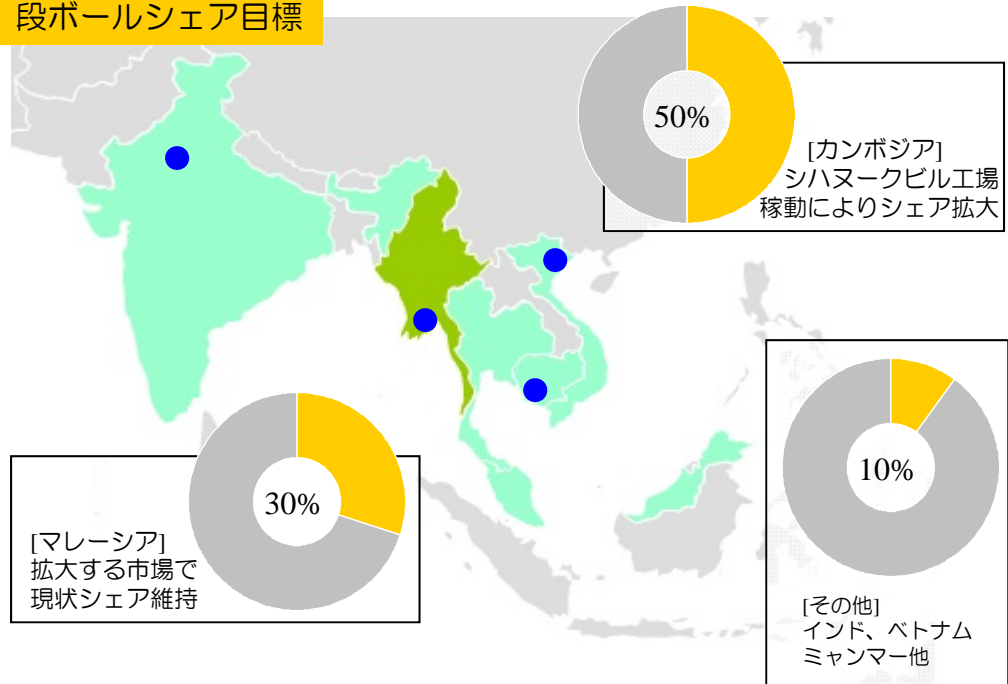
東南アジア・インド地域のパッケージング拠点数：18 (2013年10月末現在)

新規計画
工場

ミャンマー
段ボール新工場
(ミンガラドン工業団地)

2015年稼働予定 (投資許可申請中)
生産能力 貼合 42百万㎡/年
製函 18百万㎡/年

段ボールシェア目標



インドネシア、フィリピン等、未進出国へ速やかに事業を展開



東南アジア全域での事業化を目指す

総合林産事業の推進

植林事業、木材加工事業から
林地残材を活用できる
ペレット事業まで一貫して
事業展開を行う

*植林

植林面積：約64千ha
植林樹種：アカシア、ユーカリ

*木材加工

ベニア工場（2013年3月稼動）
生産能力：36千m³/年

チップ工場（2013年4月稼動）
生産能力：530千BDT/年

製材工場（2013年11月稼動予定）
生産能力：10千m³/年

ペレット工場（計画中）
生産能力：100千t/年

KTH（インドネシア）

王子グループ出資比率：34.34%



KTH植林地



KTHベニア工場

事業展開国の拡大

ミャンマー ヤンゴン市内
王子ペーパーアジア支店開設
（2013年5月）

植林・木材加工事業
段ボール事業を
速やかに立ち上げる

パルプ販売体制の強化

王子製紙国際貿易（上海）に
販売統括拠点を移管
（2013年10月）

アジア全域における販売強化

未進出国への事業展開加速



木材加工事業の強化

製材新製品：（TMT）Thermally Modified Timber

[製造方法]
従来の乾燥材をより高温の
TMTキルンでさらに乾燥、
熱変性させる

[特徴]
薬剤不使用でも耐腐朽性、
寸法安定性に優れる

2014年商業生産開始予定
生産能力：9千m³/年



TMTを利用した家屋外装

▶ 地域全体で植林資源の高付加価値利用を加速

6.電力事業の現状



再生可能エネルギーを主体にした電力事業を推進
売電量566GWh（2012年実績）から1,100GWhへ



千歳発電所

水力発電設備増強

- *王子製紙苫小牧工場（千歳、尻別発電所）
- *王子エフテックス東海工場（東原、熊久保発電所）

木質バイオマス 王子エフテックス江別工場
 2015年7月稼働予定
 発電規模：25MW
 売電量：150GWh/年



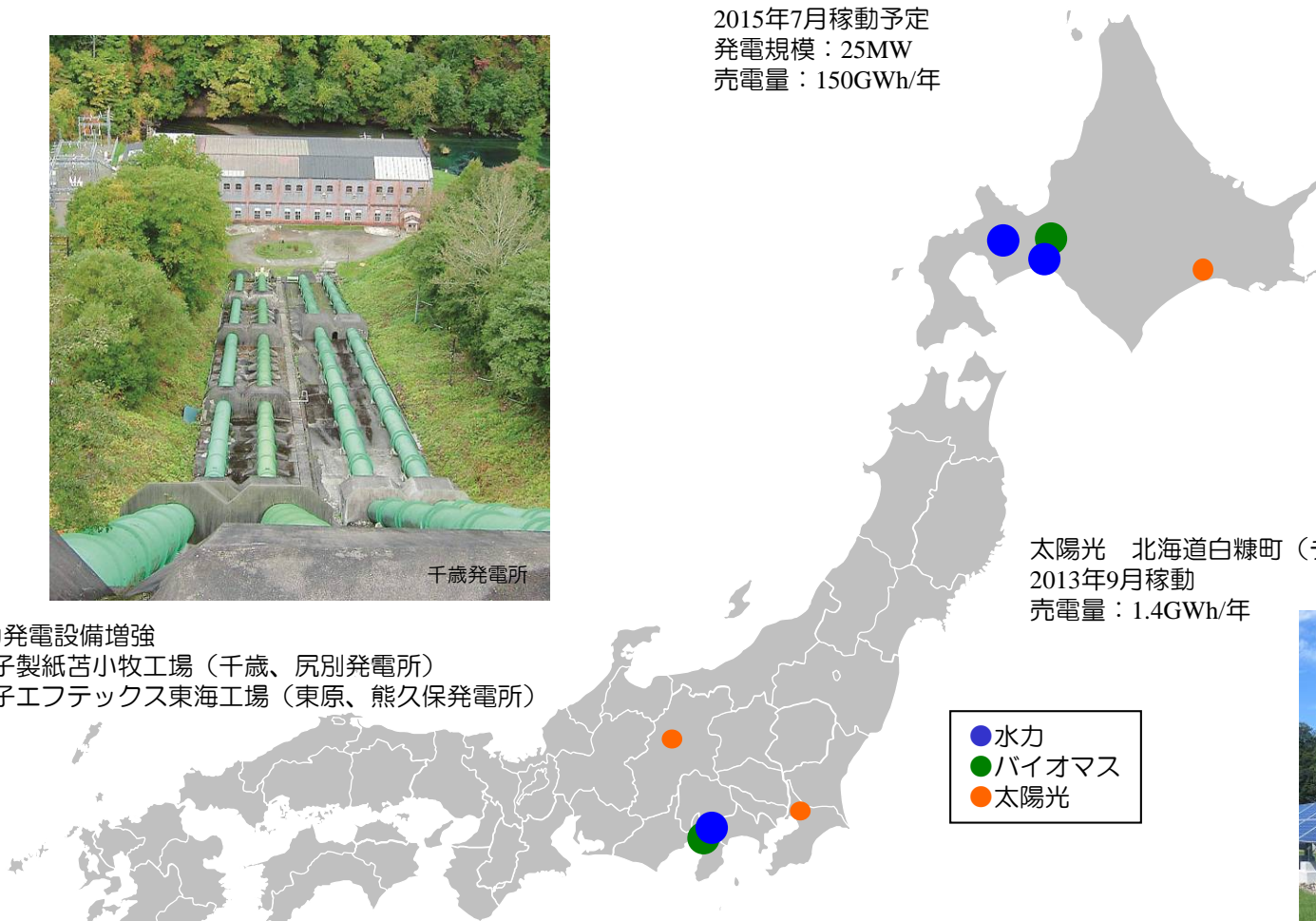
既存バイオマスボイラー（富岡工場）

太陽光 北海道白糠町（チップ工場跡地）
 2013年9月稼働
 売電量：1.4GWh/年



建物屋上に太陽光パネルを設置

- *王子コンテナ 長野工場（2013年10月稼働）
- *王子物流 浦安倉庫（2014年10月稼働予定）



●	水力
●	バイオマス
●	太陽光

木質バイオマス 王子製紙日南工場
 2015年3月稼働予定
 発電規模：25MW
 売電量：150GWh/年

木質バイオマス 王子マテリア富士工場
 2015年3月稼働予定
 発電規模：36MW
 売電量：105GWh/年

電力小売事業への参入

- *大型火力発電所新設による発電能力増強
- *ノウハウを有するパートナーとの連携も視野に入れ一般家庭向けも視野に電力小売事業への参入検討

※2005年特定規模電気事業者（新電力）届出済み

風力、小型水力等、再生可能エネルギー継続展開

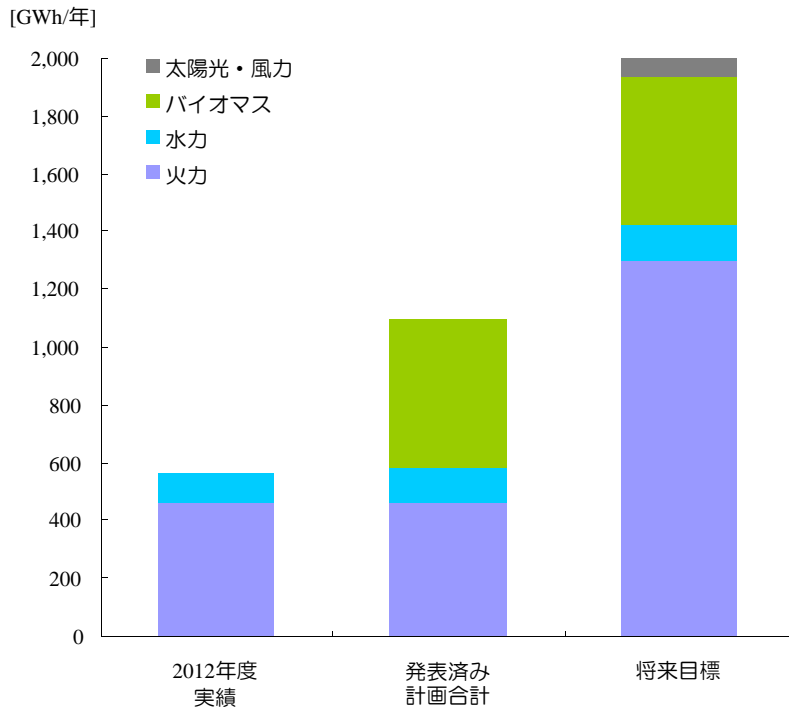
- 送電網等のインフラ整備を前提とし
- *風況に恵まれた社有地を活用し、風力発電事業を検討
- *社有林内の小型水力発電適地検討

数百億円を新たに投入

発電量 2,000GWh/年 以上

電力事業を大幅に拡大

王子グループ売電量



当社現行計画
1,100GWh

(参考) 特定規模電気事業者の電力販売量 (2012年度実績)

順位	事業者名	販売電力量 【GWh/年】
1	エネット	9,640
2	F-POWER	1,530
3	JX 日鉱日石エネルギー	1,340
4	丸紅	1,070
5	サミットエナジー	993

出典：資源エネルギー庁

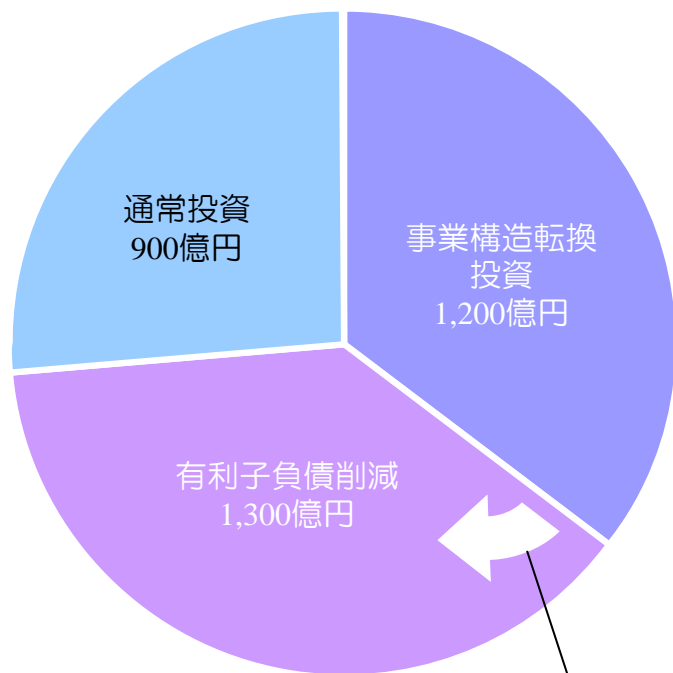
2013～2015年度の投資戦略

- ◆事業構造転換投資 1,200億円
- ◆有利子負債残高を7,000億円に圧縮（2015年度末）

経営目標

営業利益：1,000億円以上
純利益：500億円以上

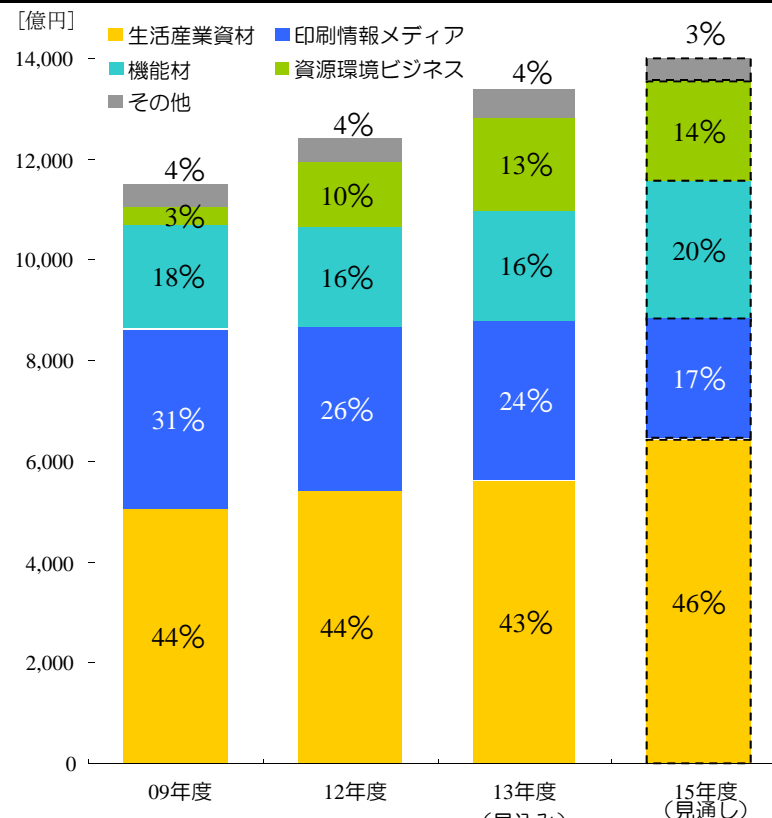
2013～2015年度の投資バランス



金融情勢と投資効果のバランスを見極め、
構造転換投資のさらなる拡大を検討

カンパニー別売上高構成比

海外比率 8% 17% 20% 25%以上

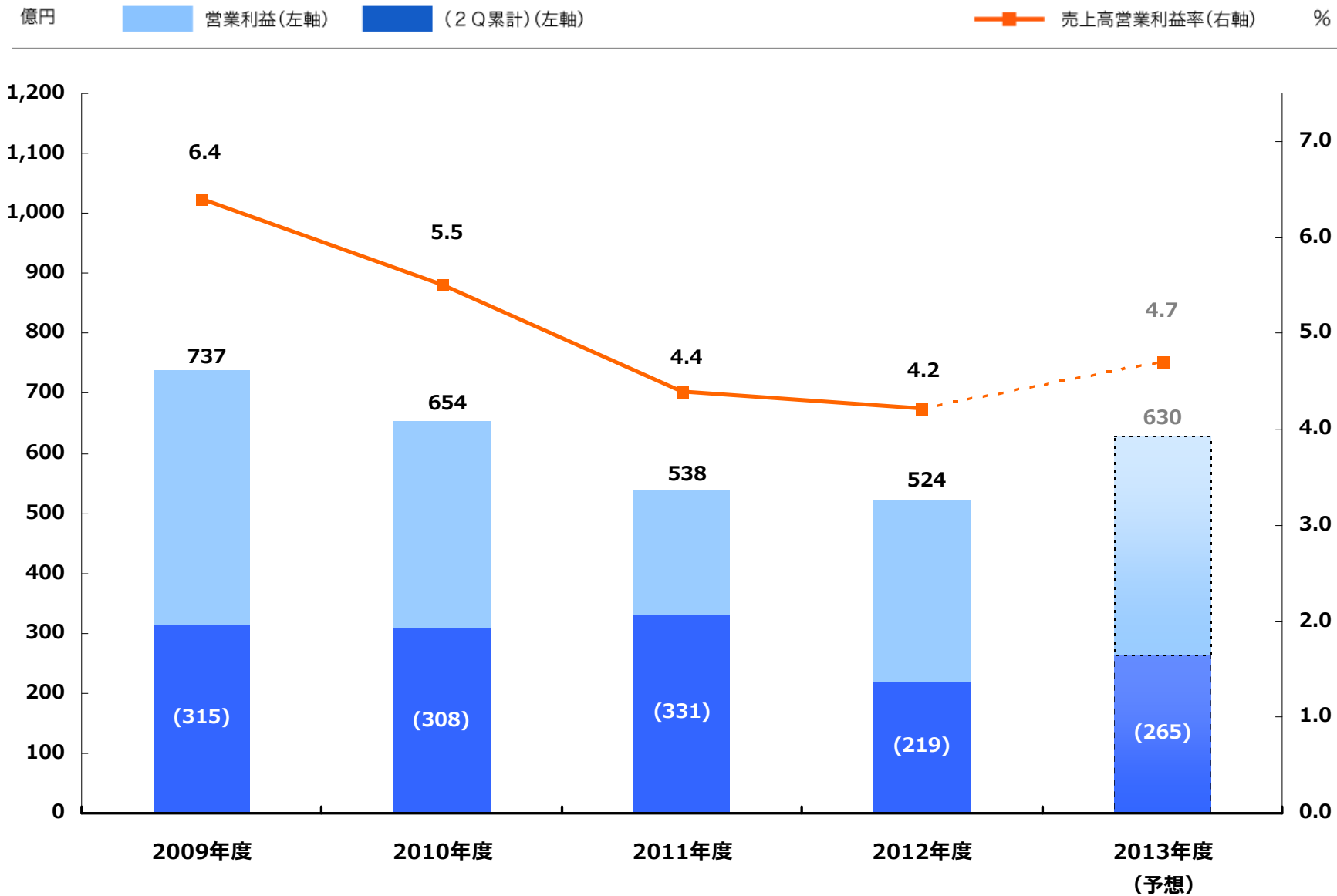


営業利益 737億円 524億円 630億円 900億円 19

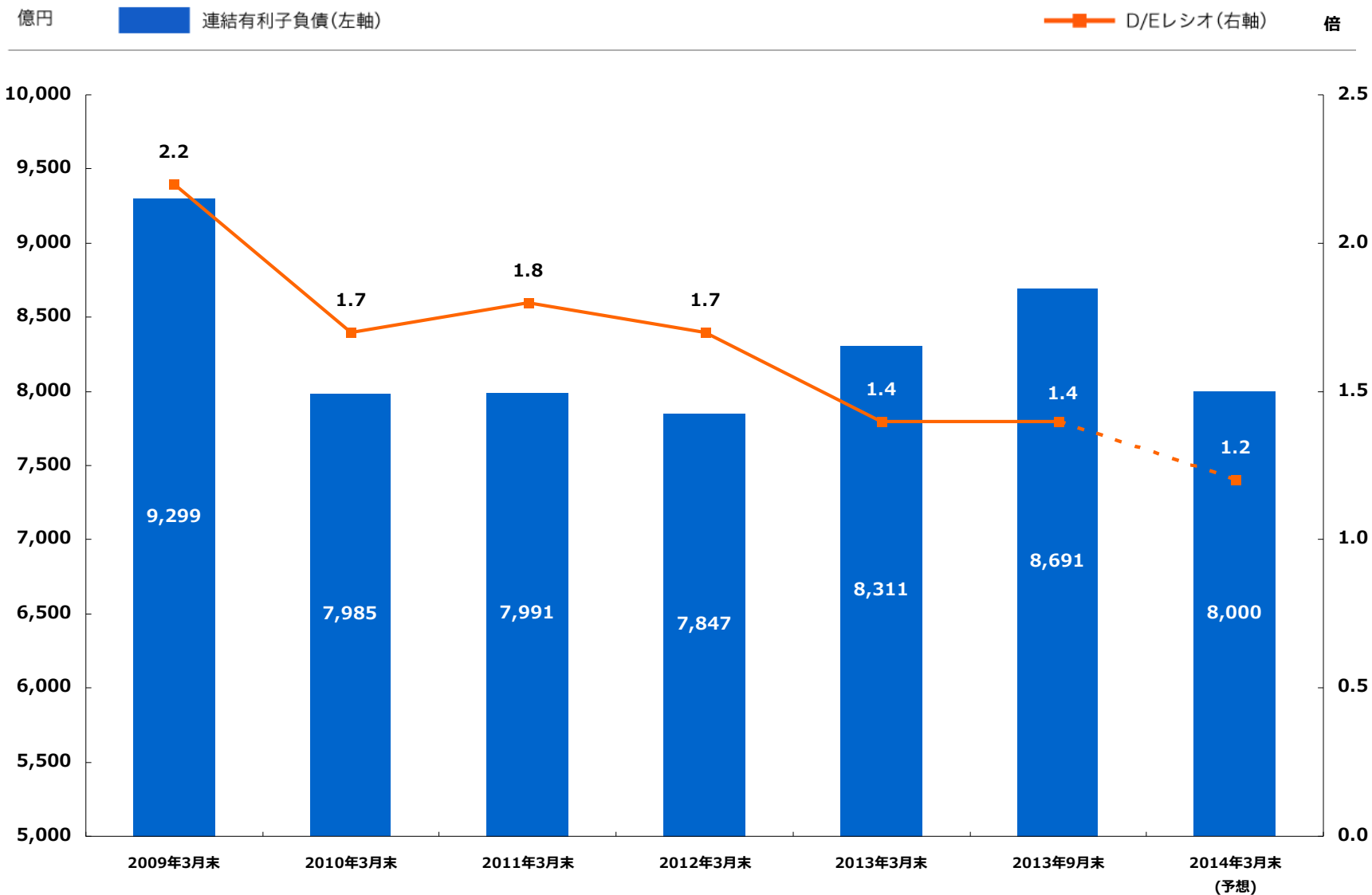


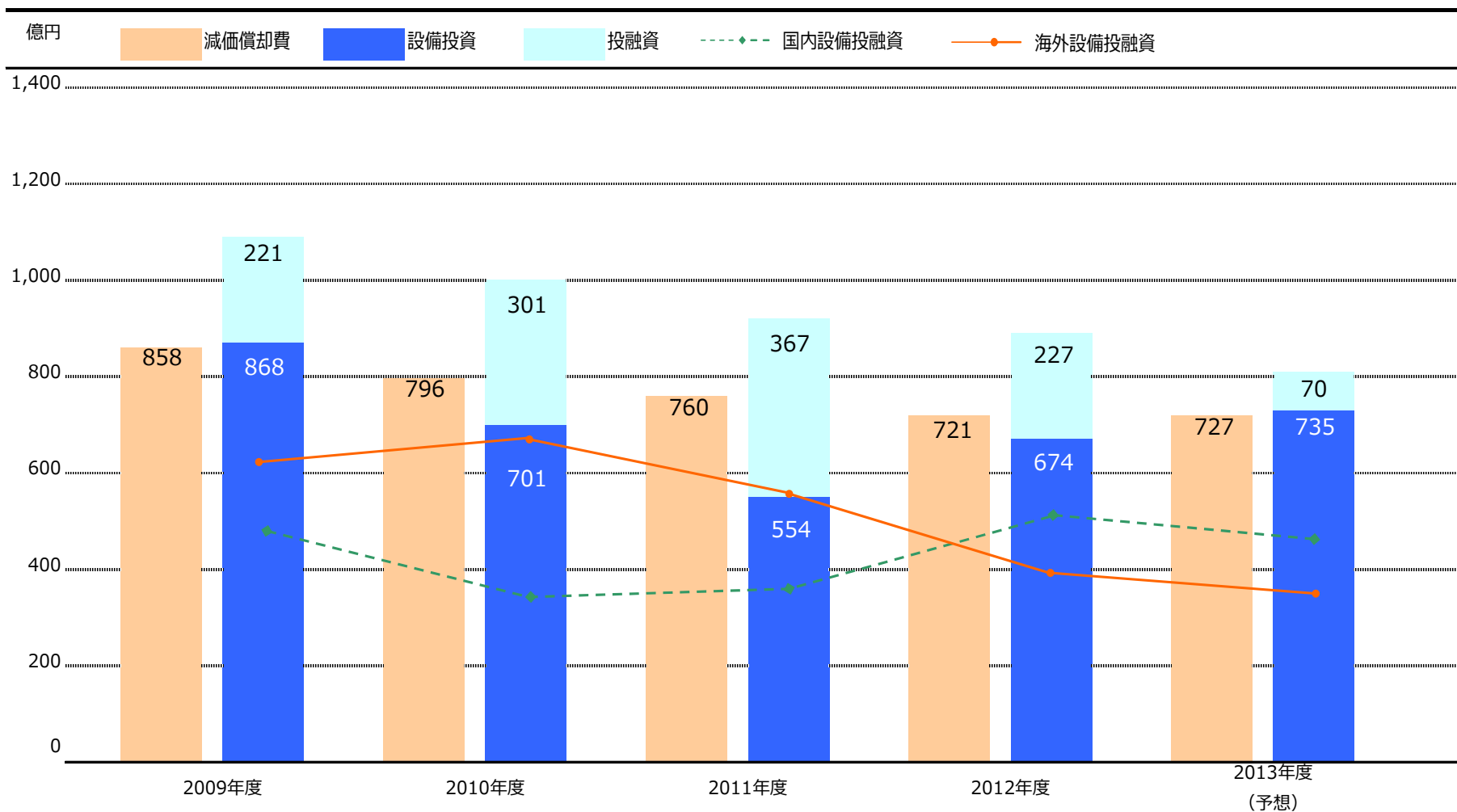
OJI HOLDINGS

《参考資料》

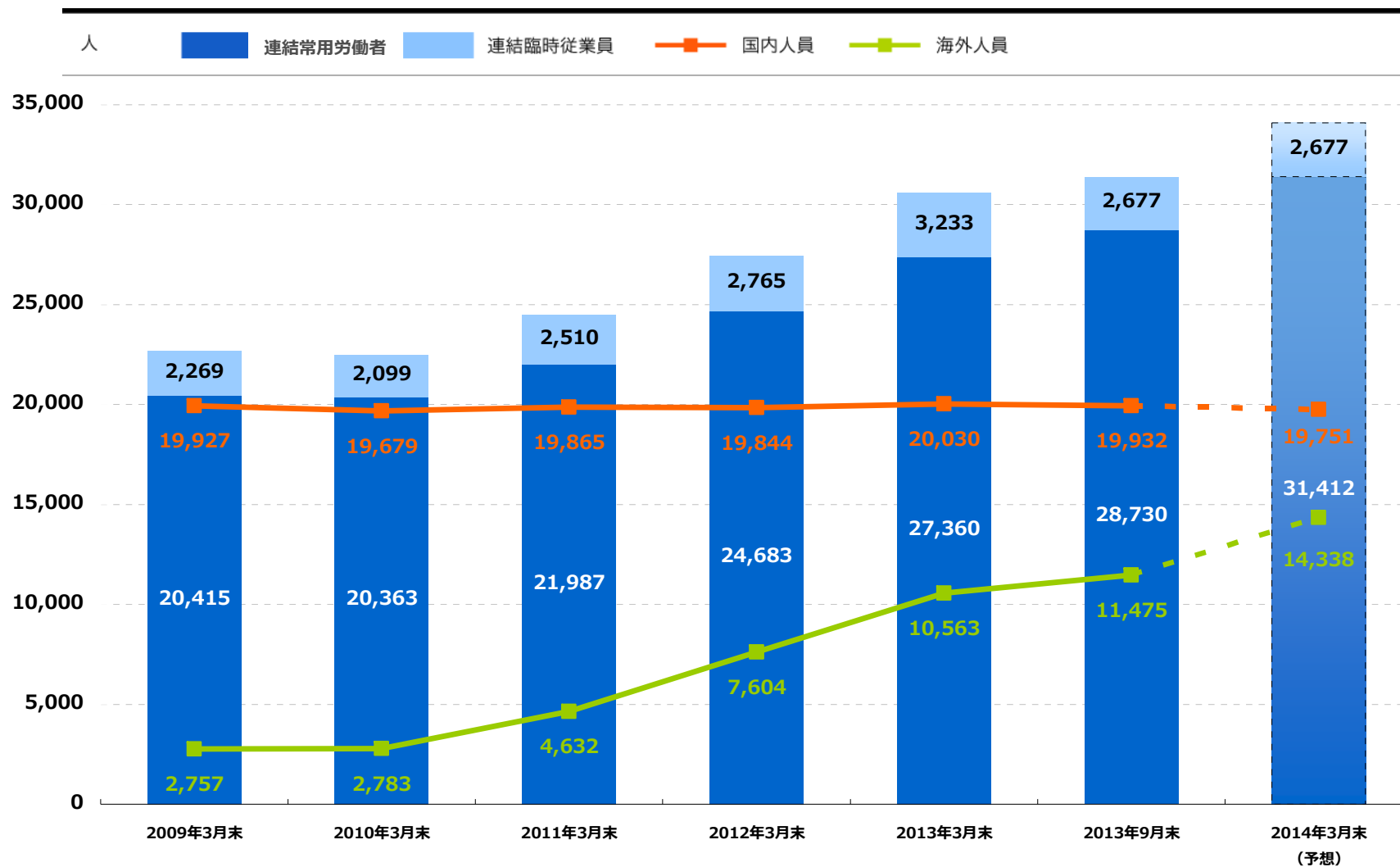


連結有利子負債残高推移





*一部在外子会社の設備投資額については、親会社の決算期ベースに補正



※国内・海外人員には臨時従業員(年間平均雇用者数)含む



本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
また、本資料に掲載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに準拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。
本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。